

専門分野Ⅱ 精神看護学 授業計画

授業科目及び時間数	精神看護Ⅳ 1単位 30時間		
開講時期	2年次後期		
担当教員	松永深雪・勝治乃武子	実務経験	有
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>本科目のねらいは、精神障がい者の様々な症状を理解し、それによって対象の生活が阻害されていることに気づくこと、対象のセルフケア能力を活かした看護のかかわり、援助の方法を学ぶことである。</p> <p>本科目では、精神障害を持つ対象への看護の特徴を理解し、日常生活への援助方法の実際を学ぶこと、それらの知識を活かして看護過程展開を行い、精神疾患をもつ患者の看護について学ぶことを到達目標としている。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 精神看護の基本理念	講義(松永)	
2回目	1. 精神障害を持つ対象への看護の特徴	講義(松永)	
3回目	1. 主な症状と治療過程に対する看護	講義(松永)	
4回目	1. 患者・家族の理解と看護	講義(松永)	
5回目	1. 日常生活行動のセルフケアレベル	講義(松永)	
6回目	1. 日常生活行動への援助方法 1)セルフケアへの援助 2)安全管理(セーフティマネジメント) 2. リスクマネジメント	講義(松永)	
7回目	1. 看護過程 1)オレム-アンダーウッド-長谷川式の理解 2)患者と家族の基本情報(1-1 1-2号紙)	講義(勝治)	
8回目	1. 看護過程展開 1)患者と家族の基本情報の振り返り	講義(勝治) 個人学習	
9回目	1. 看護過程展開 1)発達段階の特徴(2-1号紙) (1)発達段階の特徴 (2)生育歴からみた患者の特性	講義(勝治) 個人学習	
10回目	1. 看護過程展開 1)疾患の特性(2-2号紙)	講義(勝治) 個人学習	
11回目	1. 看護過程展開 1)セルフケアレベル(3-1号紙)	講義(勝治) 個人学習	
12回目	1. 看護過程展開 1)セルフケアレベル(3-2号紙)	講義(勝治) 個人学習	
13回目	1. 看護過程展開 1)患者のイメージ像(4-1号紙) 2)患者の全体像(4-2号紙)	講義(勝治) 個人学習	
14回目	1. 看護過程展開 1)患者のイメージ像・全体像の振り返り	講義(勝治) グループワーク	
15回目	終了試験 まとめ	講義(松永)	
評価方法	筆記試験 50%(松永 50%) 事例展開 50%		
受講生に対するメッセージ	本科目では、精神疾患を持つ対象への看護の実際を学び、事例に沿って看護過程展開を行います。精神看護学実習で活用できるよう、積極的に授業に取り組んで下さい。		
テキスト	精神看護学 第2版 学生-患者のストーリーで綴る実習展開 医歯薬出版 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学① 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学② 医学書院 学生のための精神医学 第3版 医歯薬出版		
参考書			